

第15回高知大学看護学会報告

第15回高知大学看護学会は、「感染症流行時の災害対策」をメインテーマとして、令和2年11月14日（土）に開催いたしました。内容は、「新型コロナウイルス感染症発生時の災害救護活動」についての講演であり、災害看護を再考するための貴重な学びとなりました。

会 期： 令和2年11月14日（土）
開 催： Web開催 オンデマンド配信
学会長： 山脇 京子（高知大学医学部看護学科学科長）

【 プログラム 】

9：00～

高知大学看護学会 開会

学会長挨拶

山脇 京子（高知大学医学部看護学科学科長）

医学部長挨拶

菅沼 成文（高知大学医学部長）（敬称略）

講演

講演1 「新型コロナウイルス感染症発生時の災害救護活動」

講師 高知大学医学部災害・救急医療学講座

教授 西山 謹吾 先生

講演2 「令和2年7月豪雨における緊急医療支援の経験」

－新型コロナウイルス感染症にどのように対応したか－

講師 特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン/

高知大学医学部災害・救急医療学講座

看護師/非常勤講師・研究員 佐々木 康介 先生

総会 Microsoft teams ライブ配信

12：30～13：30

13：00～

示説 ポスター発表 ・ 抄録紹介

15：00

閉会